



京博、半世紀ぶり  
東博、初の大展覧会！

特別展

# 源氏物語 王朝の かがやき

Special Exhibition  
The Tale of Genji  
Radiant Culture of the  
Japanese Imperial Court



京都会場  
2026年10/6〔火〕-11/29〔日〕  
【会場】京都国立博物館 平成知新館  
【主催】京都国立博物館、日本経済新聞社  
NHK 京都放送局、NHKエンタープライズ近畿

東京会場  
2027年1/19〔火〕-3/14〔日〕  
【会場】東京国立博物館 平成館  
【主催】東京国立博物館、日本経済新聞社  
NHK、NHKプロモーション

**京都国立博物館**  
KYOTO NATIONAL MUSEUM 平成知新館【東山七条】

**TNM 東京国立博物館** 平成館  
TOKYO NATIONAL MUSEUM (Ueno Park)

**NIKKEI 150th NHK**  
For a better world

展覧会公式サイト▶ <https://genjiten.jp> (4月23日より)



# 史上最大級の源氏物語展



国宝 源氏物語絵巻 宿木三 平安時代・12世紀 愛知・徳川美術館蔵 [展示:京都] ©徳川美術館イメージアーカイブ/DNPartcom



小袖 浅葱地御所車殿舎鷹模様 江戸時代・19世紀 京都国立博物館蔵 [展示:京都]

平安時代に紫式部によって著された『源氏物語』は、宮廷を舞台として貴公子・光源氏や個性豊かな女性たちの恋愛模様、人生模様を織りなした、日本文学史を代表する王朝物語です。後の時代に読み継がれる中で、文字の世界を超え、さまざまな美術作品を生み出しました。

本展は、『源氏物語』の場面やモチーフを表した美しい絵画、工芸品を一堂に集め、本文を綴った写本やその注釈類、さらに芸能や大衆文化への広がりも紹介することによって、わが国の文化に豊かながやきを与え続けたこの名作の魅力に迫ります。千年以上われわれを魅了し、いまや世界に広がる『源氏物語』。京都・東京の両国立博物館が総力を挙げてその華やかな美と魅力をお届けする、かつてない大展開会です。



紫式部像 土佐光起筆 江戸時代・17世紀 滋賀・石山寺蔵 [展示:京都、東京]



国宝 初音の調度のうち 胡蝶蒔絵扶箱(左)、初音蒔絵文台・硯箱(右) 幸阿弥長重作 江戸時代・寛永16年(1639) 愛知・徳川美術館蔵 (左)[展示:京都]、(右)[展示:東京] ©徳川美術館イメージアーカイブ/DNPartcom



重要文化財 紫式部日記絵巻断簡 鎌倉時代・13世紀 東京国立博物館蔵 [展示:京都、東京]



源氏物語絵巻(盛安本) 葵(部分) 江戸時代・17世紀 京都国立博物館蔵 [展示:京都、東京]

表:(いずれも部分) 1. 国宝 源氏物語絵巻 柏木三 平安時代・12世紀 愛知・徳川美術館蔵 / 2. 国宝 初音の調度のうち 初音蒔絵硯箱(蓋表) 幸阿弥長重作 江戸時代・寛永16年(1639) 愛知・徳川美術館蔵 / 3. 唐織 紅茶段麻の葉藤色紙短冊模様 江戸時代・18世紀 東京国立博物館蔵 / 4. 源氏物語因幡面貼交屏風 室町時代・16世紀 広島・浄土寺蔵 / 5. 紫式部像 土佐光起筆 江戸時代・17世紀 滋賀・石山寺蔵 / 6. 車争図屏風(右隻) 土佐光茂筆 室町時代・永禄3年(1560) 京都・仁和寺蔵

1,2: ©徳川美術館イメージアーカイブ/DNPartcom  
1,2,3: [展示:東京]、4,5,6: [展示:京都、東京]

※開館時間、休館日、入館方法、観覧料等の情報は、今後展覧会公式サイト等でお知らせします。  
※展示作品、会期、展示期間等については、今後諸事情により変更する場合があります。  
※京都会場のみ、東京会場のみで出品される作品があります。また、会期中一部作品の展示替え、場面替えを行います。